論文の探し方



1. 論文って?

そもそも「論文」とはなんでしょう。卒業論文、課題、レポート…。「研究テーマが決まったら、先行研究を確認 しなさい」なんて授業で聞いたことありませんか。

論文とは、「①論議する文。筋道を立てて述べた文。②学術的な研究の結果などを述べた文章。」(小学館『デジタル大辞泉』)と定義されています。

研究は、学術雑誌や学術講演などで論文という形で発表され、研究成果と認められます。その成果物は、各学術分野で発刊されている学術雑誌に掲載されます。自分の研究を進める上で、参考となる具体的データや理論を知ることができます。また、自分で論文を書くにあたって、論文の構成や専門用語の使い方や表現等も、お手本になります。まずは関連する分野の雑誌論文を探しましょう。

2. 論文の種類

原著論文		いわゆる「論文」と言われるものがこれにあたります。学術雑誌に掲載され、原則とし
		てそれまで未発表のものです。多くは査読制度(※)により、学術雑誌の規定に則る形
		で掲載されます。
学位論文	卒業論文	大学の最終学年において、卒業までの研究成果として提出する論文です。
		◆図書館では保管していません。
	修士論文	主に修士課程または博士前期課程最終学年の大学院生が、課程の修了にあたり研究の成
		果として提出する論文です。
		◆図書館で保管しています。閲覧には手続きが必要です。
	博士論文	博士の学位(いわゆる博士号)を得るために、大学その他の学位授与機関に提出される
		学位請求論文です。
		◆学内の論文(2014年度以降のもの)は R-Cube(立命館学術成果リポジトリ)から
		閲覧できます。それ以前のものは各館サービスカウンターへお申し出ください。
会議録		学会(学術会議:研究成果の発表や議論を目的として行われる会議)で発表された論文
		をまとめた冊子が会議録です。学術雑誌相当とされることもあります。
レター・速報		速報性を重視し、その分野の研究者に成果を早く伝えるために用意されます。原著論文
		に比べると小さなテーマや、現在進行形の研究成果が記載されます。

※査読制度とは…投稿された学術論文を専門家が読み、その内容を査定することによって、学術誌へ掲載可否を 決める制度。

3. 論文を読むには

論文は、冊子体と電子媒体で読むことができます。



1. 日本語の論文を探す場合

国内の学術論文を探すには、「CiNii Research」(サイニィ リサーチ)を使いましょう。 検索結果によっては、本文 PDF を閲覧できる論文もあります。





くこの雑誌が図書館にあるかを調べるには>

(1) CiNii Research に RUNNERS OPAC へのリンクがある場合



(2) RUNNERS OPAC へのリンクが無い場合

RUNNERS OPAC から直接、掲載誌名を入力して検索します。



検索結果が出てきたら、上の②③		
と同じように タイトルクリック→		
詳細ページ で配架場所を確認しま		
す。		

その他、日本語の論文を探せるデータベース

雑誌記事索引集成データベース	明治初期から現在まで、日本(旧植民地なども対象)で発行された日本語の
ざっさくプラス	雑誌記事が検索できます。古い論文を探したい時に便利です。
国立国会図書館サーチ	刊行後5年以上経過した雑誌や学外の博士論文について、デジタルコレクシ
https://ndlsearch.ndl.go.jp/	ョンで閲覧できる場合があります。

2. 海外(英語)の論文を探す場合

海外(英語)の学術論文を探すには、「EBSCOhost」(エブスコホスト)を使いましょう。 検索結果によっては、本文 PDF を閲覧できる論文もあります。



その他、英語の論文を探せるデータベース

(他にも多数あります。図書館 HP のデータベース一覧をご参照ください。)

ブロクエスト ProQuest	様々な電子リソースから、幅広い分野の資料を検索できます。
Web of Science	広範な学術分野の、主要学術雑誌に掲載された論文情報を収録しています。

わからないことがあれば レファレンスカウンターに聞いてみよう!

